

このたびは、YKK APの交換用部品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

はじめにお読みください

本書は、部品の交換、調整に関する必要事項を説明しています。
 部品を正しく安全に交換、調整していただくために、本書の内容をよくご理解いただき作業を行ってください。
 誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
 部品の交換、調整については、お客様ご自身の責任のもと行ってください。
 部品の交換、調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。
 部品の交換、調整手順が不明な場合は、当社 Parts SHOP までお問い合わせください。☎ 0120-72-3482

本書内の表記

本書内では、下記の表示を用いて、人身事故や損害を未然に防ぐために守っていただきたい内容を示しています。
 内容を十分ご理解のうえ、指示を守って部品の交換、調整を行ってください。

警告 / 注意 / お願い

表記	意味
警告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
注意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うか、または物的損害が生じることが想定される
お願い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じると思われる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表記	意味	表記	意味
	作業するうえで必要な情報		知っておくと便利な情報

- ・本要領書は説明するうえで、ドアが開く側を室外側、閉じる側を室内側と呼びます。
- ・本要領書は、意匠の異なるタイプのハンドル、室内側サムターン付で説明しています。

安全に作業を行うために

注意

ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。
 ドアが急に閉まって指をはさむなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
 作業を行う際は、軍手などの保護具を着用してください。
 素手で作業を行うと、加工穴や部品の端部で指を切るなど、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

お願い

交換、調整する際は、電動工具を使用しないでください。商品の不具合や破損の原因となります。
 部品取り付け用のねじは、正しく最後まで締めつけてください。
 取りはずしや仮置きの際、キズをつけないよう床や部品をダンボール等で養生してください。

同梱されているもの

ハンドル(内外セット)	取付ねじ	部品交換要領書
<p>Aタイプ: HH-N-0071A Cタイプ: HH-N-0071C Bタイプ: HH-N-0071B Eタイプ: HH-N-0071E2</p> <p>室内側ハンドル: 1個 室外側ハンドル(角芯付): 1個 室内側丸座ベース: 1個 室外側丸座ベース: 1個 丸座カバー: 2個</p>	<p>丸座ベース 取り付け用: 2本</p>	<p>本書 1枚</p>

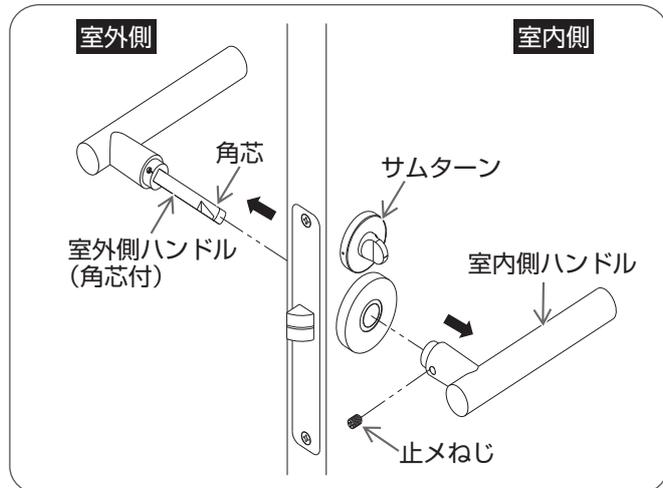
・部品が全てそろっていることを確認してください。

使用する工具

プラスドライバー	マイナスドライバー
<p>+</p> <p>1本</p>	<p>-</p> <p>1本</p>

部品の取りはずし方

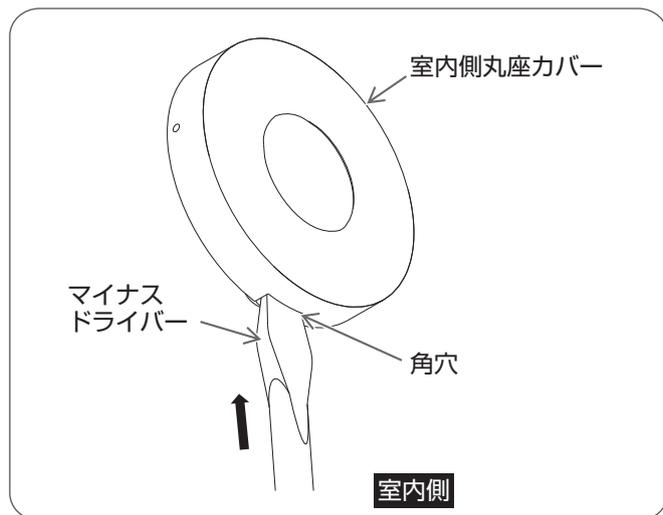
1 ハンドルの取りはずし



①室内側よりプラスドライバーで室内側ハンドルの止メねじをはずし、室内側ハンドルおよび室外側ハンドル(角芯付)をはずす。

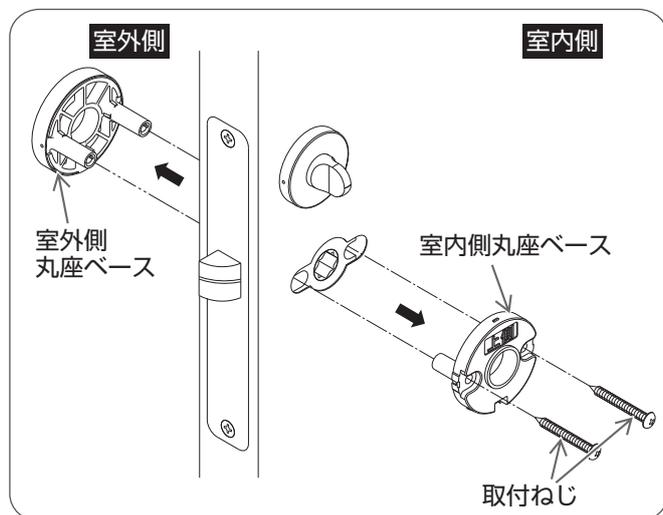
チェック! 室内側ハンドルをはずすと、室外側ハンドル(角芯付)がはずれます。落下にご注意ください。

2 室内側丸座カバーの取りはずし



①室内側丸座の角穴にマイナスドライバーを差し込み、室内側丸座カバーをはずす。

3 丸座ベースの取りはずし



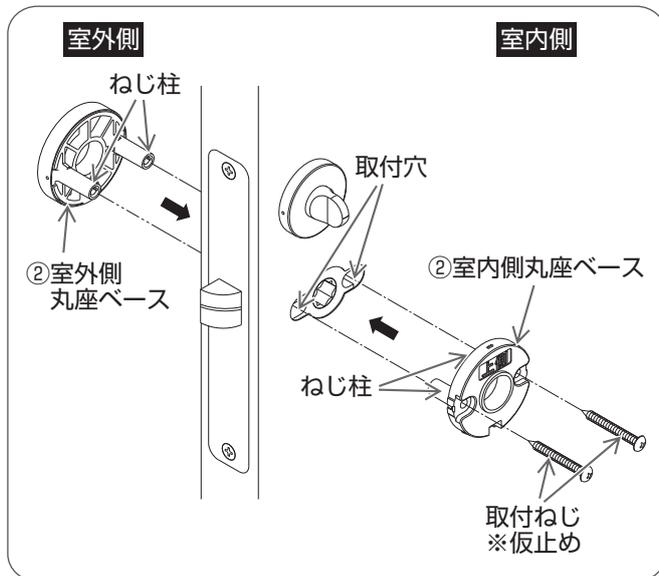
①室内側よりプラスドライバーで室内側丸座ベースの取付ねじをはずし、室内側丸座ベースおよび室外側丸座ベースをはずす。

チェック! 室内側丸座ベースをはずすと室外側丸座ベースがはずれます。落下にご注意ください。

※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

部品の取り付け方

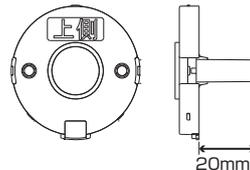
1 丸座ベースの取り付け・取付ねじの仮止め



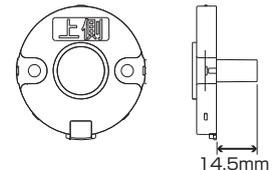
- ① 交換する丸座ベースの室内外を確認する。
(下図参照)

チェック! 室外側丸座ベースはねじ柱の長さが長く (20mm)、室内側は短く (14.5mm) なっています。

室外側丸座ベース

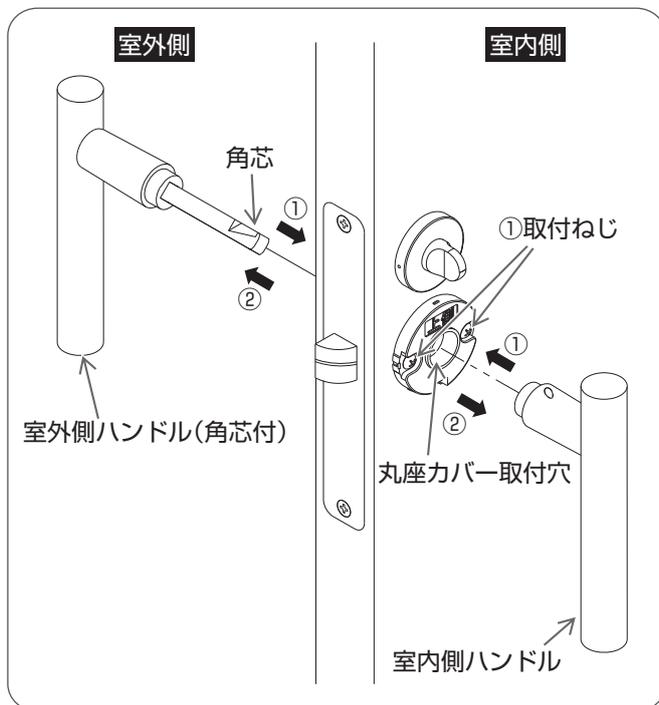


室内側丸座ベース



- ② 丸座ベースの「上側」の刻印(上図参照)を確認して室内側より室内側丸座ベースのねじ柱、室外側より室外側丸座ベースのねじ柱を錠ケースの取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじを仮止めする。

2 取付ねじの本しめ



- ① 室外側より室外側ハンドル(角芯付)をタテにして室外側丸座ベース取付穴に差し込み、室内側より室内側ハンドルを室外側ハンドルの角芯に合わせてタテにして仮に差し込み、ハンドルを数回操作して、動きのよいところで丸座ベースの取付ねじをしめる。

チェック! ハンドルは丸座ベースの取付ねじがしめやすいようにタテにして差し込んでください。

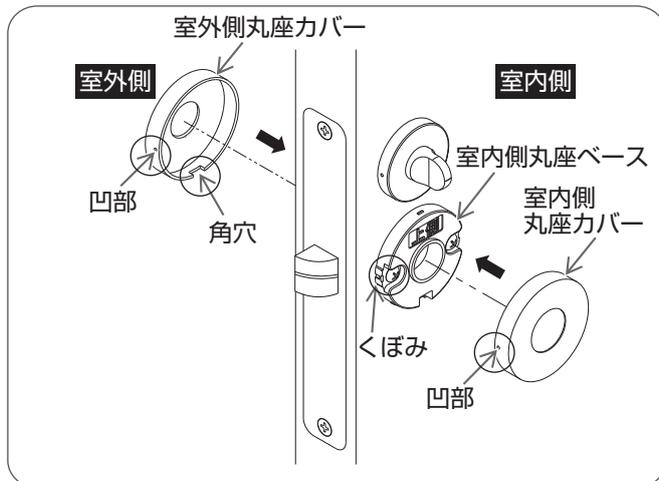
- ② 室内側および室外側ハンドルをはずす。

チェック! 丸座カバー取り付けのため、ハンドルをはずしてください。

※部品の取りはずし方は2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

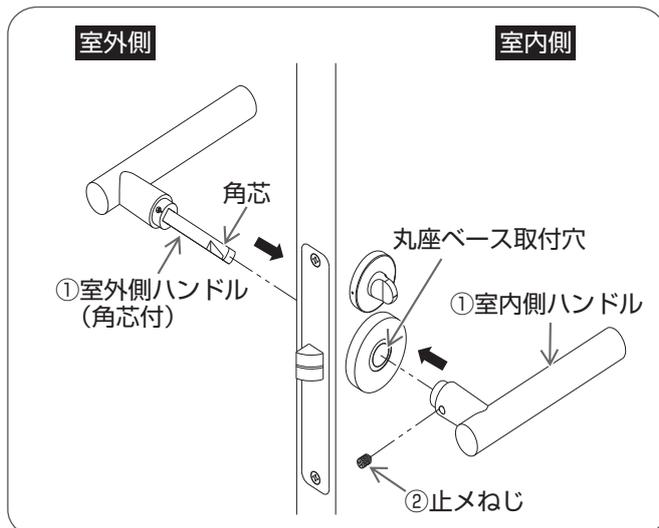
3 丸座カバーの取り付け



- ① 室外側丸座ベース及び室内側丸座ベースのくぼみ位置に各丸座カバーの凹部を合わせ、取り付ける。

チェック!
・丸座カバーの角穴を下側にして差し込んでください。

4 ハンドルの取り付け

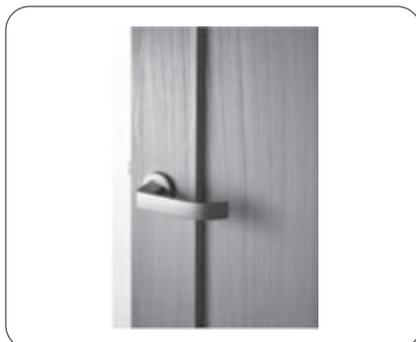


- ① 室外側から室外側ハンドル(角芯付)を丸座ベース取付穴に差し込み、室内側から室外側ハンドルの角芯に合わせて室内側ハンドルを差し込む。

- ② プラスドライバーで室内側ハンドルの止メねじをしめる。

※部品の取りはずし方は2ページをご覧ください。

部品の交換後のチェック



- ① 部品にガタつきがないことを確認してください。
- ② 取付ねじの締めつけすぎでドアが変形していないことを確認してください。
- ③ ハンドルを操作してドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。
- ④ 取付ねじを強く締めると、施解錠が固くなる場合があります。その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。